

2024年3月期第2四半期 決算説明会

2023年11月30日

株式会社日本ケアサプライ

東証スタンダード 2393

I 決算ハイライト (2024年3月期第2四半期)

II 今期の取り組みと通期業績予想

I 決算ハイライト (2024年3月期第2四半期)

II 今期の取り組みと通期業績予想

中期経営計画の2年目として、 業容拡大を見据えた各種施策を重点に実施

■ 福祉用具サービス

人員の採用強化・レンタル資産の積極的な投入・IT活用で物流の効率化により、業績は堅調に推移

■ 高齢者生活支援サービス

食事サービスでは、メニュー改定の実施・物流の効率的運用を検討するなど収益拡大を図る

2024年3月期第2四半期の決算ハイライト（前年同期比）



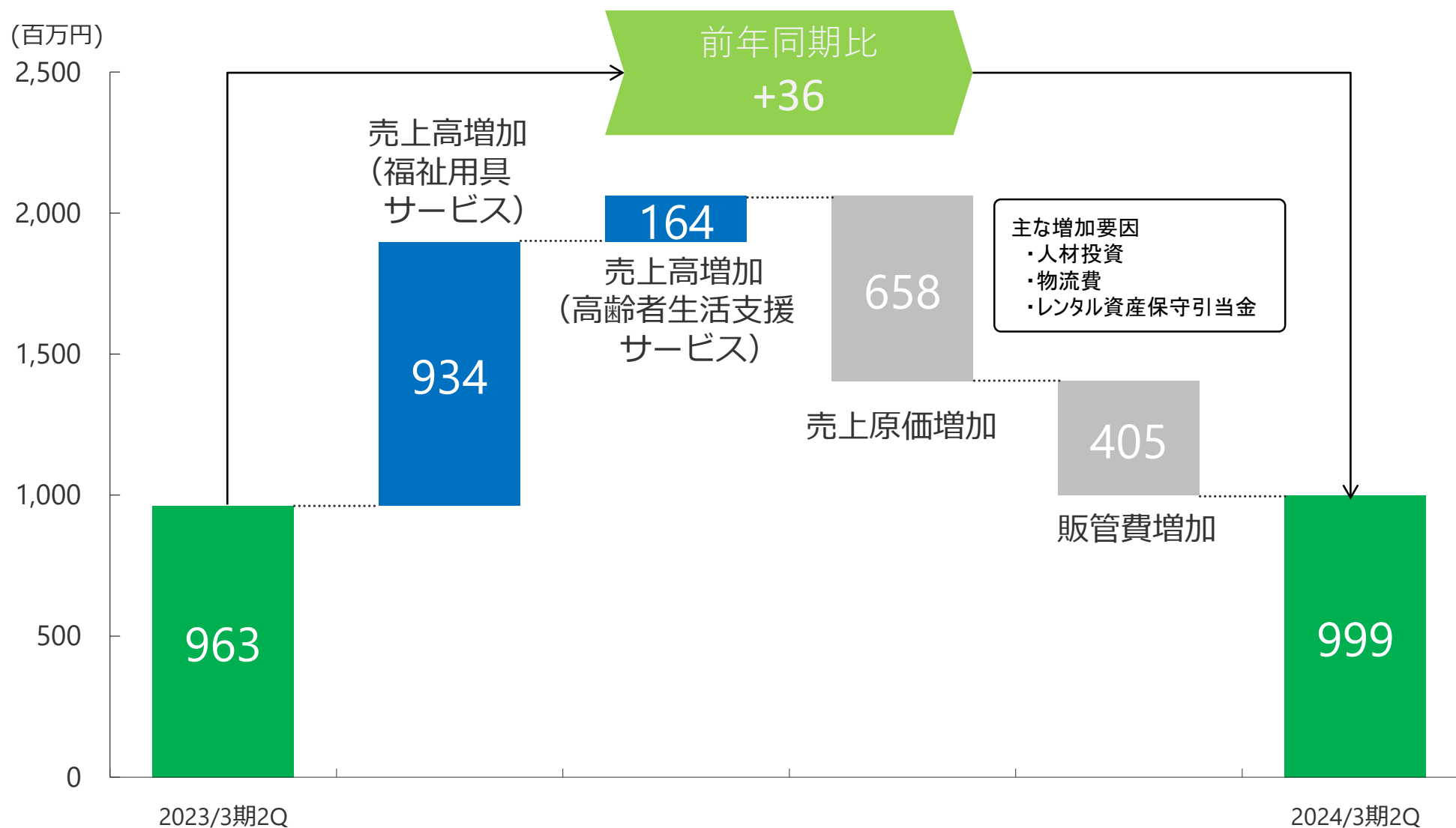
（百万円）

	2023年3月期 第2四半期累計	2024年3月期 第2四半期累計	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	12,679	13,779	1,099	+8.7%
営業利益	963	999	36	+3.8%
経常利益	992	1,012	20	+2.0%
純利益※1	650	681	31	+4.8%
EBITDA※2	3,940	3,981	41	+1.0%

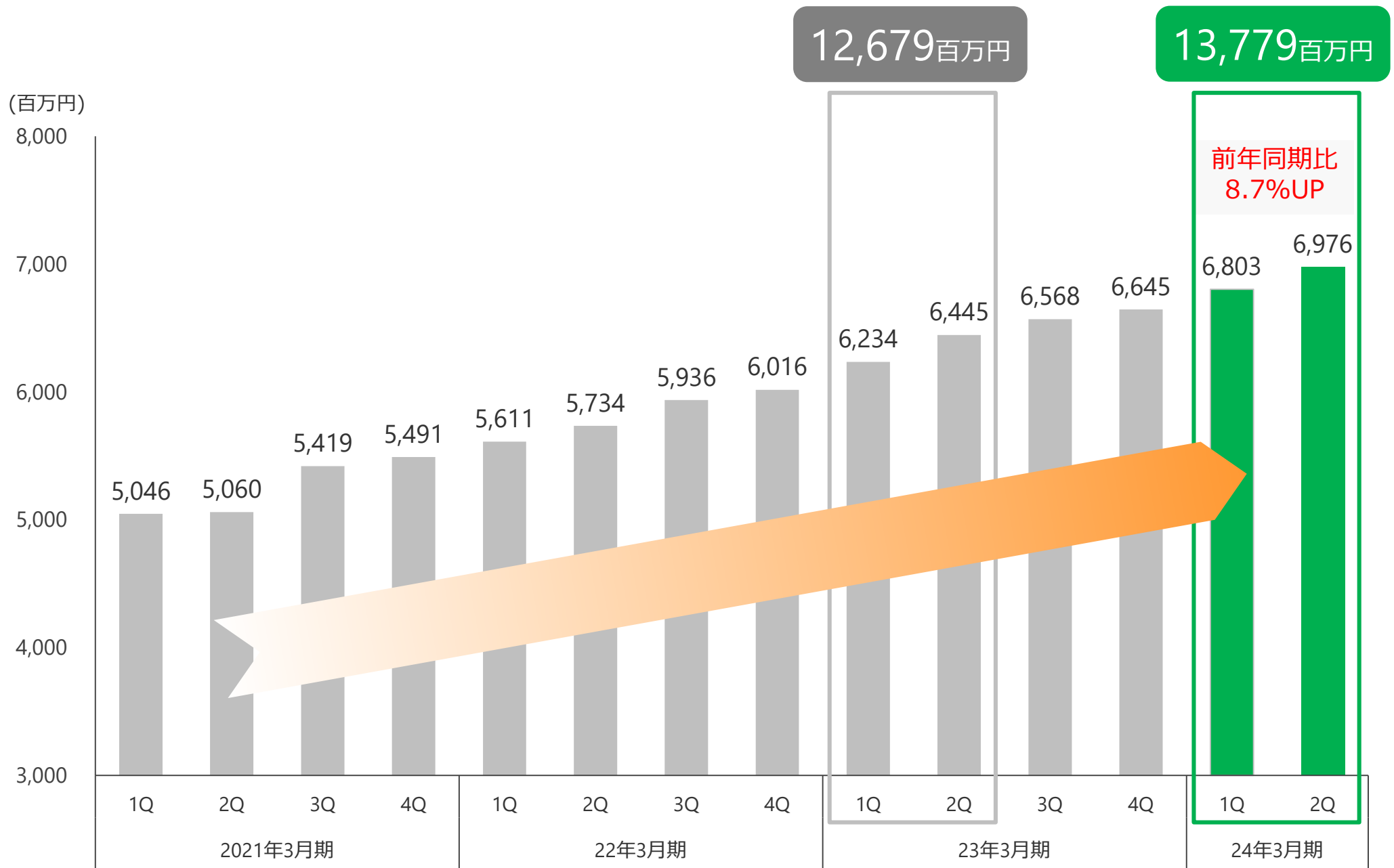
※1 親会社株主に帰属する当期純利益

※2 経常利益 + 支払利息 + 減価償却費

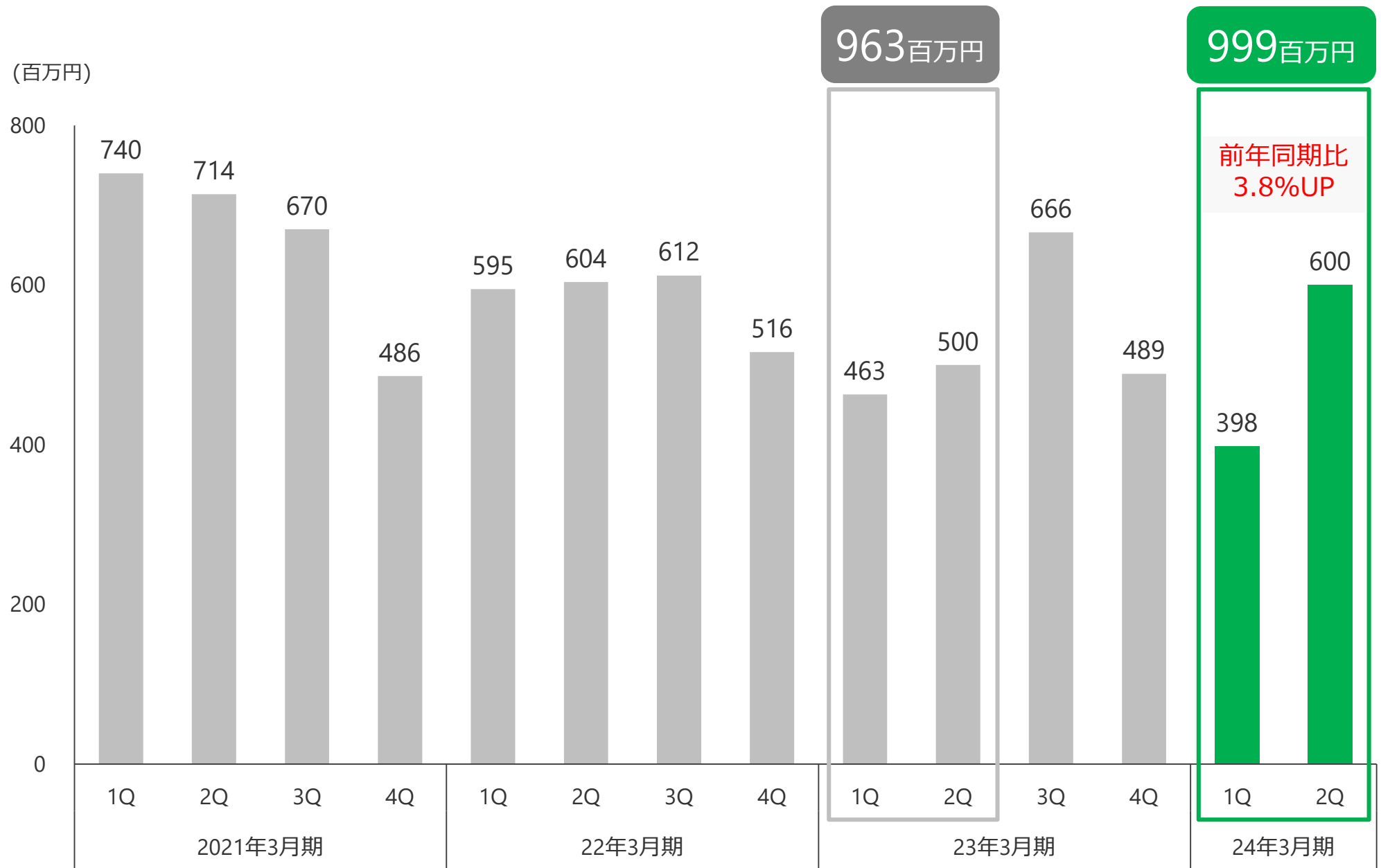
連結営業利益の増減要因（前年同期比）



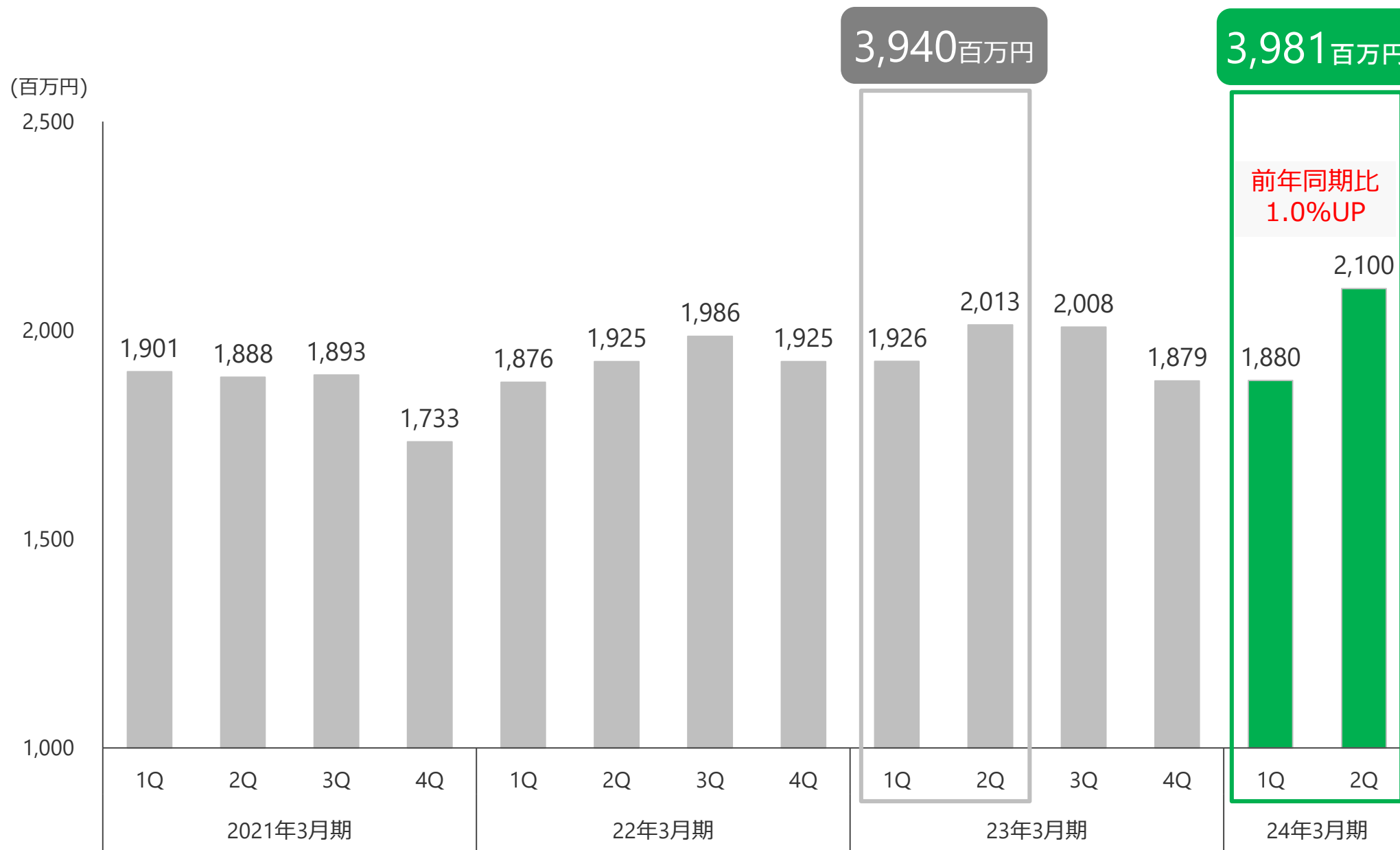
連結売上高の推移（四半期）



連結営業利益の推移（四半期）



EBITDA※の推移



※経常利益 + 支払利息 + 減価償却費

連結貸借対照表（前期末比）



（百万円）

	2023年3月期 期末	2024年3月期 第2四半期末	増減額
流動資産	5,869	5,219	▲650
固定資産	17,301	18,640	1,338
（うちレンタル資産）	12,687	13,670	982
資産合計	23,171	23,859	※1 688
負債合計	7,084	8,189	※2 1,104
純資産合計	16,086	15,670	▲416
負債純資産合計	23,171	23,859	688

※1 レンタル資産・拠点投資増加など

※2 レンタル資産保守引当金・短期借入金の増加など

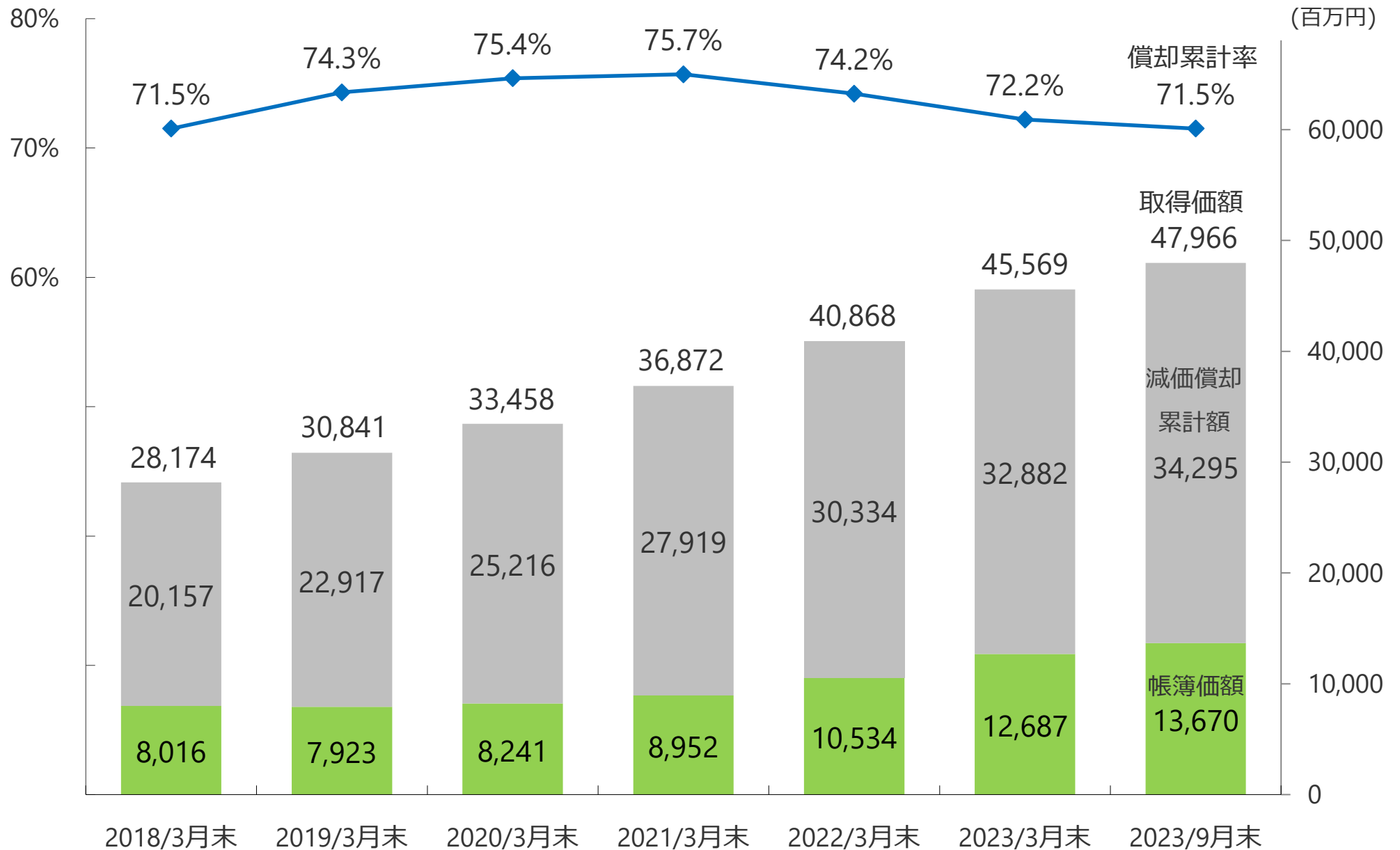
連結キャッシュ・フロー（前年同期比）



（百万円）

	2023年3月期 第2四半期累計	2024年3月期 第2四半期累計	増減額
現金及び現金同等物の期首残高	1,748	1,491	▲256
営業活動によるキャッシュ・フロー	77	▲59	▲136
（うち減価償却費）	2,947	2,966	19
（うちレンタル資産の取得による支出）	▲3,456	▲3,854	▲397
投資活動によるキャッシュ・フロー	547	▲281	▲828
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲980	▲487	493
現金及び現金同等物の期末残高	1,391	663	▲727

レンタル資産の保有状況の推移



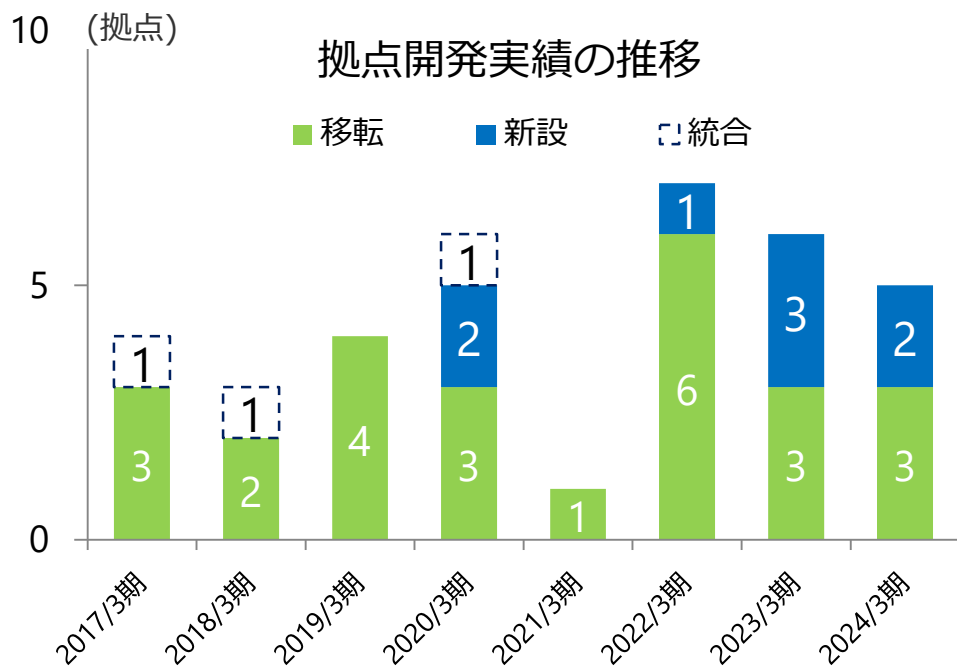
I 決算ハイライト (2024年3月期第2四半期)

II 今期の取り組みと通期業績予想

都市部を中心に営業拠点の拡充を継続

新規開設による
都市部の需要増加に対応

拠点大型化(移転)による
倉庫作業の効率化



【2024年3月期の拠点開発】

2023年	6月	佐倉営業所	新設
	6月	島根ステーション	移転
	7月	八戸ステーション	新設
	9月	群馬営業所	移転
	10月	愛媛営業所	移転

2023年11月末現在の営業拠点数 94か所

「グリーンケア・フォーラム」の更なる拡大

質の高い情報発信と顧客基盤を活用した集客を強化



介護の現場を応援するグリーンケア・フォーラム・オンライン

2023.9.20(水)
15:00~16:30 (受付14:00~)

2023.10.25(水)
15:00~16:30 (受付14:00~)

2023.11.15(水)
15:00~16:30 (受付14:00~)

11/14(火) 18:00

【問い合わせ】株式会社日本ケアサプライ営業企画部
〒105-0012 東京都港区芝浦1-1-30 2F NIP タワー 9F
gcf@caresupply.co.jp

- 2024年3月期は、計8回開催（2023年11月現在）継続して開催中
- フォロワー数（現在約1万4千人）の増加を目指すと共に、フォロワーとの関係強化を推進

介護施設給食の慢性的な人手不足に加え、 感染症対策を背景に食事サービスの拡大を推進

商品ラインアップの拡充
全150種以上（2023年11月現在）

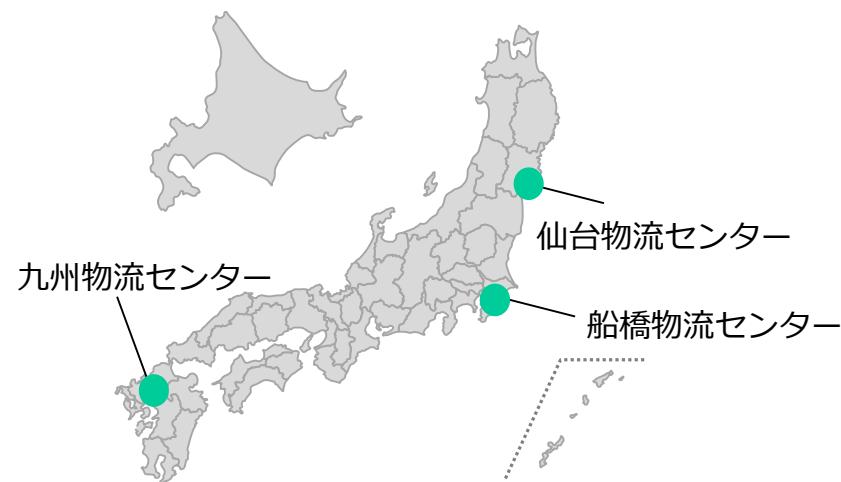
事業拡大に向けた物流網の
構築によるコストの削減



▲メニューの一例
栗ご飯弁当



▲「バランス弁当」カタログ



▲外部委託による物流倉庫を設置

業務効率化や資産管理の高度化のための 業務システムを独自に開発し、機能を向上

- IT工程管理システム（動画による作業工程を管理する仕組み）の導入により出荷不具合数が減少し、品質向上につながる。
- スタッフへの教育・研修にも、有効な手段として活用。

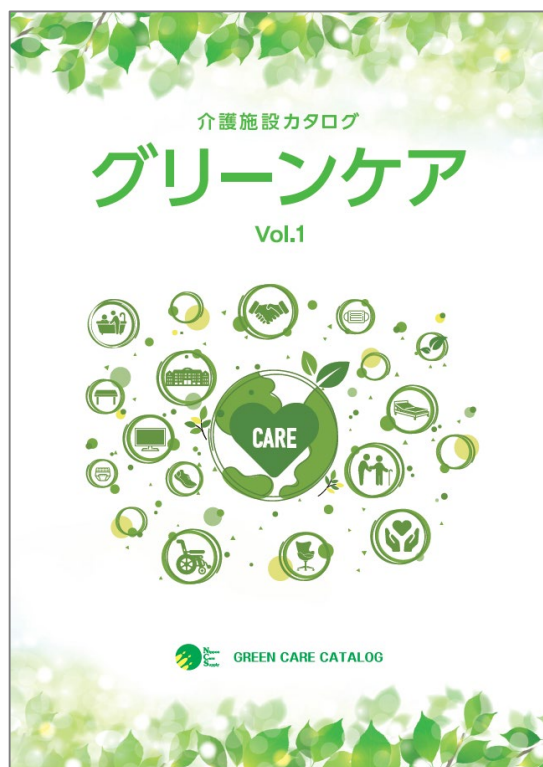


おむつメーカー大手のリブドゥコーポレーション、
三菱商事の3社共同でサービス提供開始

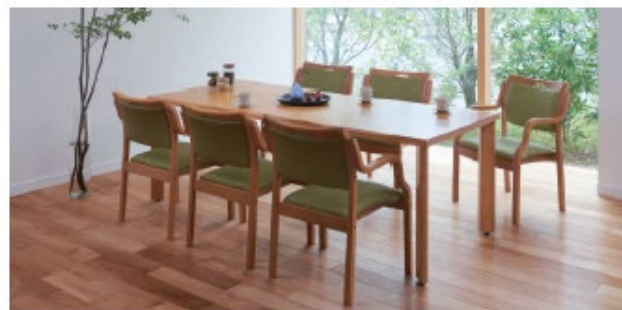
最適なおむつとモレない安心感を・・・  おむピタ

- メーカーの専門家によるおむつ選定やフィッティングを活用することでおむつ漏れ改善
- メーカー直送によるご利用者宅のおむつ切れ防止や買い物の手間を削減
- 介護事業者の新たな保険外サービスとしての取組み

相互の販売拠点網や顧客基盤を活用した 商品・サービスの拡販を推進

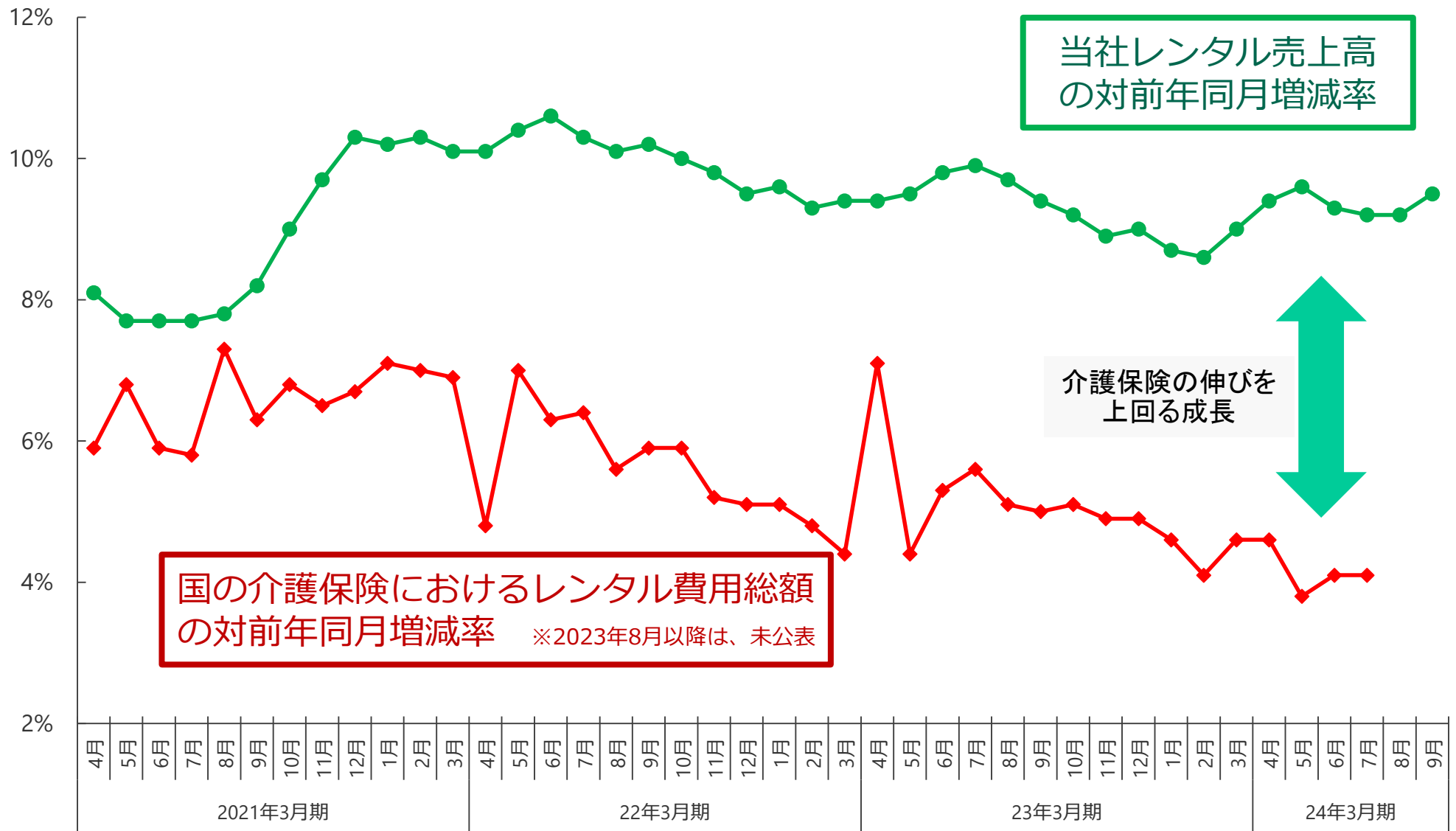


▲介護施設向けカタログ



▲施設向け商材の一例

介護保険の福祉用具レンタル需要を上回る成長率



出所：(公)国民健康保険中央会資料より当社作成

2024年3月期 連結業績予想進捗



(百万円)

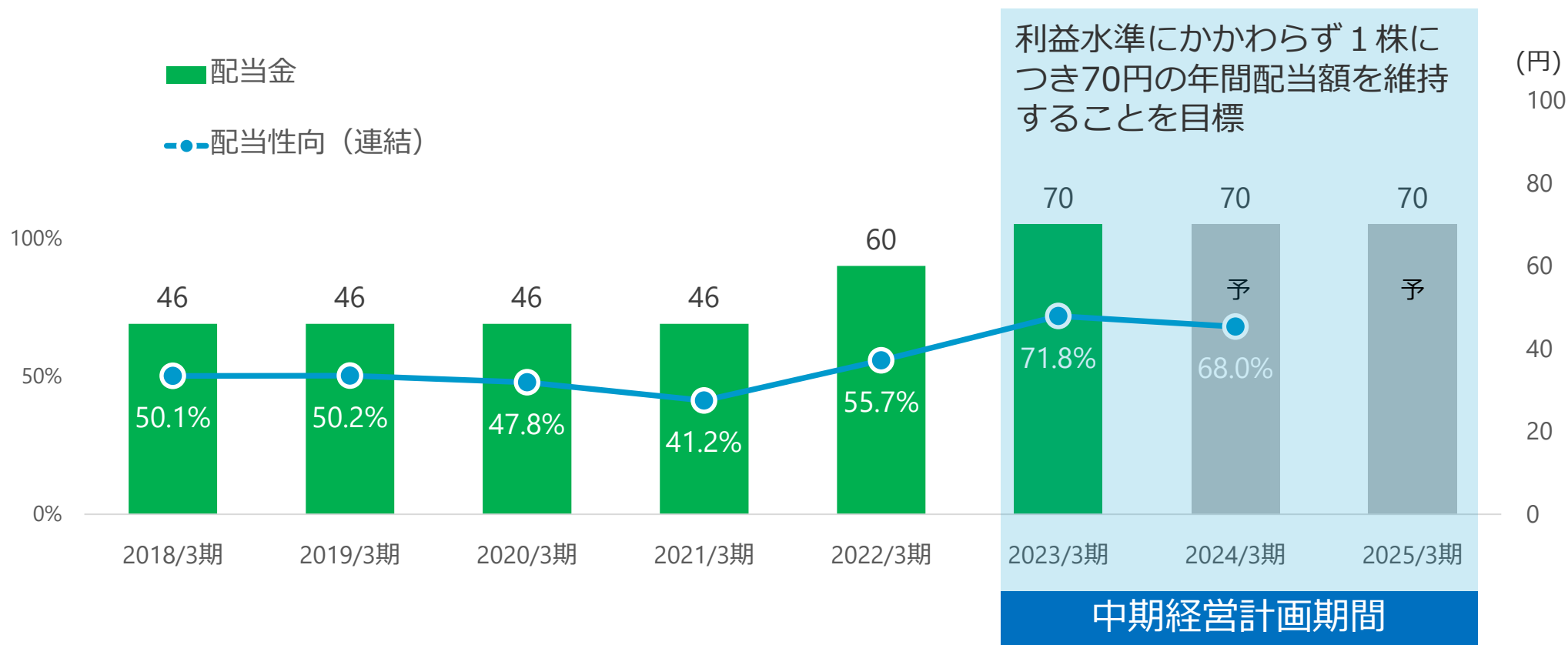
	2024年3月期 通期業績予想※1	2024年3月期 第2四半期実績	予想比 進捗率
売上高	29,000	13,779	47.5%
営業利益	2,300	999	43.4%
経常利益	2,300	1,012	44.0%
純利益※2	1,600	681	42.6%
1株当たり 当期純利益(円)	102.97	43.86	—

※1：業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします

※2：親会社株主に帰属する当期純利益

株主還元方針

株主に対する利益還元を経営の重要な施策として位置付けており、業績に対応した配当を行うこと、また、業容拡大を図るため設備投資を積極的に行うなど事業基盤を強化する観点から、内部留保を充実させることも併せて勘案したうえで、配当を決定することを基本方針とする。



様々なステークホルダーとの協働により 持続可能な社会の実現に貢献

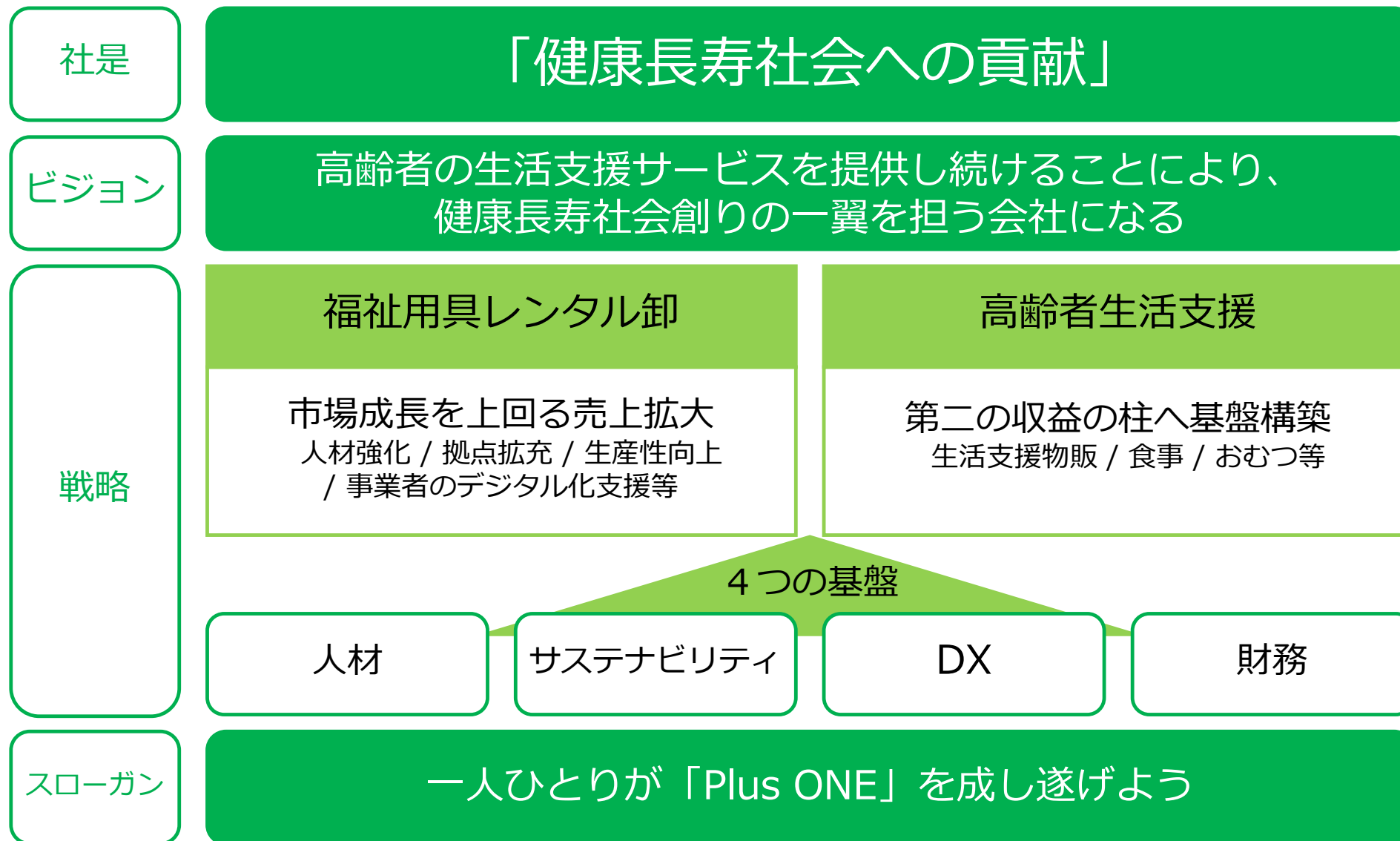
■ サステナビリティ基本方針

私たちは、社是である「健康長寿社会への貢献」を存在意義と定め、ステークホルダーの皆様との協働により、豊かな暮らしに役立つ商品やサービスの提供によって、社会課題の解決に挑みます。

そして、新しい価値の創造と健全な事業活動を通じて、中長期的な企業価値向上を追求し、持続可能な社会の実現に貢献することを目指します。

■ マテリアリティ（重要課題）

① 安心で豊かな健康長寿社会への貢献	③ 働く環境の整備と社員成長への取組み
② 気候変動、循環型社会への貢献	④ 企業ガバナンスの高度化への取組み



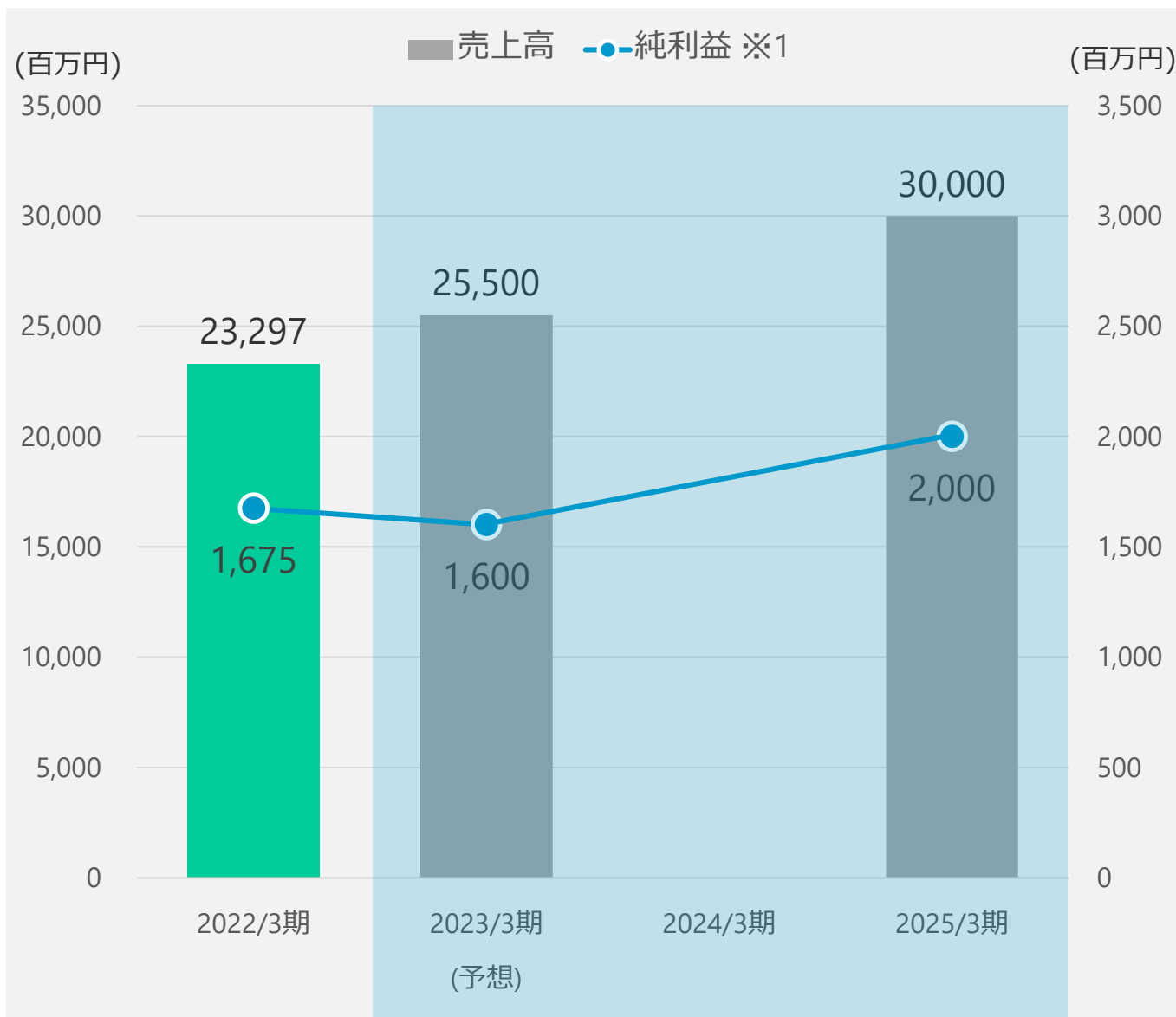
基本戦略

- 福祉用具サービス：市場成長を上回る売上拡大
- 高齢者生活支援サービス：第二の収益の柱へ基盤構築

重点施策

- ① 福祉用具サービス
 - ・ 在宅高齢者のニーズを捉えた商品展開や当社オリジナル商品の投入
 - ・ 都市部を中心とした営業拠点の新設・倉庫面積を拡大した移設
- ② 高齢者生活支援サービス
 - ・ 生活支援物販：ECサイトの利便性の向上や差別化の強化
 - ・ 食事サービス：販売チャネルの拡大や商品ラインアップの拡充
 - ・ 介護事業者向けサービスや在宅高齢者向け生活支援サービスの拡充
- ③ 経営基盤の強化
 - ・ 人材の積極的な登用と計画的な育成、ダイバーシティや働き方改革の推進
- ④ DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進
 - ・ デジタルを活用した社内の生産性向上
 - ・ 介護業界DXの推進
- ⑤ サステナビリティへの貢献
 - ・ 持続可能な社会に寄与
 - ・ 健康長寿社会創りの一翼を担うとともに、社会課題の解決に貢献

<参考> 中期経営計画の目指す経営指標



中期経営計画期間

**2025年3月期
連結業績目標**

売上高	300 億円
純利益※1	20 億円
ROE※2	13.0 %

※1 親会社株主に帰属する当期純利益

※2 自己資本当期純利益率

<再掲> 2022年6月6日 決算説明会資料

本資料に関する注意事項

本資料に記載されている予想等は、現時点で入手可能な情報に基づいたものでありリスクや不確定な要因を含んでおります。

そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は、記載されている予想等とは異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

本資料に関するお問い合わせ先

株式会社日本ケアサプライ

経営企画室 IR担当

TEL 03-5733-0381

健康長寿社会への貢献